



第22回症例検討会を開催しました。

8月1日当院大会議室にて第22回症例検討会を開催しました。徳田病院長を座長とし、野尻中央病院の今別府さんをはじめ7演題の発表がありました。また、大勢の方々にお越しいただき、活発な意見交換や質疑応答が行われ、大変充実した検討会となりました。



当院のがんサロンの立ち上げまでの経緯と現状報告について

小林市立病院 緩和ケアチーム委員会 時任 由紀奈



手術室におけるラテックスアレルギー患者への安全対策

小林市立病院 中材・手術室 下久保 香織



消化管術後患者に対する早期腸栄養とリハビリテーションとの連携

小林市立病院 臨床栄養室 武田 成美



【医療版失敗学】を用いたインシデントアクシデント分析

医療法人友愛会 野尻中央病院 今別府 泰斗



当院におけるヘルニア嵌頓手術の検討

小林市立病院 消化器外科・腫瘍外科 泊 賢一朗



骨粗鬆症治療について

小林市立病院 整形外科 伊集院 俊郎



鼠径ヘルニア根治術における術前ハイリスク症例の術式・麻酔の工夫

堀胃腸科外科医院 堀 英昭



症例検討会とは

患者さんに適切な治療・看護を行っていく上で、症例を振り返り、臨床データ等を基に深く分析する事で見つけた問題点や結果を発表し、医療従事者から意見を聞いたり討論することで見識を高め、医療現場で活かすことを目的とした会議です。

西諸災害医療研修会へ参加しました。

8月17日小林秀峰高校にて医療機関や行政機関の職員を対象に西諸災害医療研修会が開催されました。

西諸広域消防本部・小林市立病院 DMAT・宮崎 JRAT・JHATの熊本地震での活動報告や、広域災害救急医療情報システム (EMIS) の操作方法についての説明がありました。今後も研修や訓練を積極的に活用することにより災害対応力の向上に努めていきます。



ディーマット DMAT とは

災害派遣医療チーム

医師、看護師、業務調整員で構成されており、大規模災害や多傷病者が発生した現場に、急性期（48時間以内）に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

ジェイラット JRAT とは

大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会

大規模災害時において、救急救命に継続したリハビリテーションによる生活支援により、生活不活発病等の災害関連死を防ぐことを目的とした団体です。

ジェイハット JHAT とは

日本災害時透析医療協働支援チーム

日本透析医会災害時情報ネットワークを活用し、災害時における透析医療の支援活動がより迅速、円滑に行われるための情報収集活動を行うチームです。

イーミス EMIS とは

広域災害救急医療情報システム

災害時に各医療機関が情報発信し、医療機関の稼働状況、支援の要否、DMATの活動状況等あらゆる情報を一つにまとめ、共有するシステムです。